

契約にまつわる実務事例に基づき具体的に判りやすく解説！

プログラム内容

I. 契約の基礎知識

1. 契約とは何か

—法的拘束力のある合意

2. 「契約自由の原則」とその限界

(1)無効な契約、取消のできる契約

(2)任意規定と強行規定（強行法規）

3. 契約の意義

(1)ビジネスの円滑な遂行

(2)リスクの制限・回避

(3)法務で稼ぐ

4. 契約書作成の意義

II. 契約の成立

1. 契約交渉

(1)契約交渉段階での注意点—契約交渉で損害

賠償請求を受けないために

(2)秘密保持契約

2. 契約の成立

(1)申込み

(2)承諾

(3)インターネット取引の場合

3. 契約書作成の事務手続

(1)印に関する基礎知識

(2)印紙に関する基礎知識

III. 契約の履行段階—紛争解決

1. 紛争解決に関する契約条項

(1)準拠法条項

(2)裁判管轄条項

(3)仲裁条項

2. 紛争解決方法の種類

(1)自主的な紛争解決手続

(2)強制的な紛争解決手続

3. 紛争解決方法の具体例①—内容証明郵便

4. 紛争解決方法の具体例②—訴訟・支払督促

IV. 契約の終了

1. 契約期間条項、自動更新条項・合意更新条項

2. 任意解約条項・解除条項

3. 解除の効果

《債権法改正後の契約条項》

《押さえておくべき特約条項》

V. 各種契約の具体例の検討

1. 取引基本契約

2. 売買契約

3. 業務委託契約

4. ライセンス契約

5. 共同研究開発契約

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

阿部・井窪・片山法律事務所 弁護士 うえ さか のぞみ 上坂望氏

京都大学法科大学院を卒業し、2017年に弁護士登録（第一東京弁護士会）、阿部・井窪・片山法律事務所入所。訴訟案件を中心に広く企業法務に従事。上場企業から中小規模の企業まで様々な会社において日常的に生ずる各種法務問題（契約書の作成やレビューを含む）に幅広く対応している。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。